

特別支援学級 国語科学習指導案

つくしA組 5名
指導者 三原 千佳子

1 単元名 きらきらまつりをしよう ～伝え合う～

『馬のおもちゃの作り方』『おもちゃの作り方をせつめいしよう』（光村図書 2年下） ほか

2 指導にあたって

つくしA学級は、情緒・自閉症学級の2年生5名が在籍している。幼児期をコロナ禍で過ごした学習者は、生活経験やコミュニケーションの不足が感じられる。人懐こくよく話す学習者がいるが、5名とも語彙が少なく、言語の発達やコミュニケーション能力の遅れが見られ、視覚的な支援や特性に合わせた支援が必要である。国語科では、2年生の教科書学習教材を使いながら、基礎的・基本的な学習の習得を目指し、小集団での学習を行っている。自分の考えたことや思ったことを伝えたいと思っているが、語彙が少なく、文章に表すことが苦手な学習者が多い。これまで「書くこと」の学習では、自立活動で育てた夏野菜の観察やチューリップの会など、経験したことを話しながら思いを明確にして、教師が正しい文章の表記で提示したものを基に書いている。また、日常の指導として、語彙を広げ、言葉の理解を深めるため、「言葉の宝箱」として言葉集めを行い、様々な言葉カードを教室に提示している。今まで集めた言葉が出てきたことに気づいたり、分からない言葉が出てきた時には意味を尋ねたりする機会が増え、言葉への関心が高まってきた。そこで、書くことのよさを知り、自分の思いや考えを表す喜びを感じて、コミュニケーション能力を養いたい。

本教材は、『馬のおもちゃの作り方』の説明から手順を示す文章の書き方を学び、そこでの説明の工夫を使って、実際におもちゃを説明する文章を書くことで、理解を定着させる教材である。自分で分かりやすく書くことができるために、一つ目は、説明する事柄の順序、二つ目は、順序を表す言葉の手順を示す。また、学習者それぞれのタブレットに写真等を入れておくことで説明書を書く時の資料として活用できるようにする。自分のお気に入りのおもちゃを選んで紹介することで、相手に分かりやすく伝えることを意識して、説明する文章を「書くこと」への意欲を高めたい。

本単元における学習者の活動目標は、「きらきらまつりをしよう」である。自分のお気に入りのおもちゃの作り方を書き、支援学級の友達におもちゃ教室を開いて、説明書を使って紹介し、一緒に作る学習活動を行う。第一次で単元に触れ、おもちゃの作り方の書き方を知り、第二次では、自分のお気に入りのおもちゃを選び、友達が自分でおもちゃを完成できるような作り方を分かりやすく書く。学習者一人一人に応じた活動や課題に取り組めるような個別最適な学びの機会を提供することにより、自律的な学びを促したい。第三次は、作り方の説明書を紹介して一緒に作る。対話的な学びを通して互いに伝え合う喜びを味わうことで、言葉によって表現する力を養いたい。

3 単元の目標

- (1) 活動目標 きらきらまつりをしよう
- (2) 指導目標と単元の評価規準

指導目標	評価規準	評価の観点
○事柄の順序を表す言葉について知り、語句の量を増やすことができるようにする。	○事柄の順序を表す言葉について知り、語句の量を増やしている。	知識・技能 (1)オ
○事柄の順序に沿って、簡単な構成を考えて書くことができるようにする。	○「書くこと」において、お気に入りのおもちゃの作り方を事柄の順序に沿って、考えて書いている。	思考・判断・表現 B(1)イ
○自分の考えを分かりやすく伝えることができ、相手の話を聞き、感想をもつことができるようにする。	○「話すこと・聞くこと」において、自分のお気に入りのおもちゃの作り方を分かりやすく伝え、相手の作り方を聞いて感想をもっている。	思考・判断・表現 A(2)ア
○言葉がもつよさを感じるとともに、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を育てる。	○事柄の順序を考えて、自分のお気に入りのおもちゃを説明する文章を書き、伝え合おうとしている。	主体的に学習に取り組む態度

4 単元の構想と評価計画

学習活動と学習者の意識（全17時間）	主な指導・支援	評価規準
<p>事前 自立活動「おもちゃ教室を開こう」</p> <p>指導者がおもちゃ教室を開く。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">いろいろなおもちゃがあるな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">簡単だけど、おもしろいよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">自分で作ってみたいけど時間がかりそうだな。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○学習者が作りたくなるおもちゃを複数提示する。 ○きらきらまつりを知らせ、学習への意欲を持たせる。 	
<p>第一次 『馬のおもちゃの作り方』を読み、単元に触れる。 3時間</p> <p>①指導者が馬のおもちゃを見せ、作り方を説明する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">おもしろそう。作ってみたいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">作ってみたいけど、作り方が分からないな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">むずかしそうだな。聞くだけより作り方が書いてあるといいな。</div> </div> <p>②実際に教材文を読みながら作ってみる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">説明を読みながら作れたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">作り方が書いてあると、分かりやすいね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">むずかしかったけど、でき上がってうれしいな。</div> </div> <p>③説明書の書き方を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%; text-align: center;">手順の書き方が分かったよ。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○指導者がおもちゃの作り方を説明して見本をみせる。 ○実際に作って完成した喜びを感じられるようにする。 ○説明する事柄の順序の手引きを示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○おもちゃの作り方の説明に興味をもち、活動に意欲をもっている。（発言・観察） ○書かれている説明を確かめながら作っている。（発言・観察） ○前書き・材料と道具・作り方・楽しみ方のまとまりと順序をとらえている。（発言・観察）
<p>第二次 『おもちゃの作り方をせつめいしよう』を読み、おもちゃの作り方を書く。 8時間（本時8/8）</p> <p>①『おもちゃの作り方をせつめいしよう』を読み、作り方の書き方の手順を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%; text-align: center;">作り方を書いてみよう。</div> <p>②説明したいおもちゃを選ぶ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">おもちゃに必要なものを見つけたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">とおくまでとぶおもちゃがたのしかったな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">うごかせるおもちゃがいいな。</div> </div> <p>③選んだおもちゃの必要な材料や道具を書き出す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">何をつかったらいいかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">このおもちゃには、ゴムがいるね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">紙をとめるためにホッチキスもないとできないな。</div> </div> <p>④⑤⑥⑦ おもちゃを作り、順序を考え、作り方が分かるように、説明を書く。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">ここから作ると作りやすい。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">写真や本を見よう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">どちらを先に作ると、作りやすいだろう。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">貼る前に、中に絵を描こう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">とおくまでとぶようにするには、たくさんねじろう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">とれないようにしっかり貼るといいな。</div> </div> <p>⑧楽しみ方を書き、おもちゃの作り方を紹介しよう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">説明書ができたよ。作り方が分かるように説明しよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">おもちゃができてよかった。また、したいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">説明するのは、むずかしかったけど、できてよかったな。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分で書くことができるよう順序を表す言葉の手引きを示す。 ○書きたいと思うおもちゃを見つけられるよう今までの活動の写真やおもちゃを示し、視覚的支援をする。 ○道具や長さ、大きさが分かるように名前や単位のカードを示す。 ○おもちゃを作っている動画を撮る。 ○分かりやすい写真を選ぶことができるよう手順のポイントを確認する。 ○自分で並び替えができるように写真とカードをセットで用意する。 ○順序を表す言葉の手引きを確認する。 ○お気に入りのところを書くことができるようおもしろいところや楽しいところを話すようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○まず・つぎに・それから・さいごにの順序を表す言葉をとらえている。（発言・観察） ○お気に入りのおもちゃを見つけて進んで説明をしている。（発言・観察） ○選んだおもちゃの必要な材料や道具を書き出している。（ワークシート） ○おもちゃの作り方の説明する文章の順序を考えて書いている。（ワークシート・発言） ○順序を表す言葉を使って書いている。（ワークシート） ○自分のお気に入りのところや遊び方を書いている。（ワークシート） ○自分の書いた説明書を使って伝えようとしている。（発言・観察）
<p>第三次 きらきらまつり（おもちゃ教室）をする。 6時間（つくし・ひまわり・こすもすの友達に紹介しよう）</p> <p>①つくしA学級の友達に発表して、きらきらまつりの練習をする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">はじめに、箱と箱をしっかりと貼ります。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">教えてもらうと、分かりやすいよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">作り方が分かって作りやすかったよ。</div> </div> <p>②きらきらまつりをする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">友達と一緒に作ったら楽しいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">ぼくの説明で、おもちゃを完成したよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">むずかしかったけど、説明できたよ。</div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○相手がよく分かるように説明の順番や声の大きさを確認する。 ○声の大きさ、話し方の手引きを確認する。 ○感想を発表できるように吹き出しを用意する。 ○友達がおもちゃを完成し、一緒に遊ぶことで文章で伝える喜びを味わい、さらに文章への興味をもたせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達に意欲的におもちゃの説明をしている。（発言・観察） ○友達の作り方を聞いて、感想をもっている。（発言・観察） ○友達へ意欲的に説明しようとしている。（発言・観察）

5 本時の学習

(1) 本時の指導について

本時は、学習者が、自分で選んだおもちゃの作り方を書きあげ、説明書を使って相手に分かりやすく紹介することを指導者のねらいとする。学習者は、自分のおもちゃの作り方を書きあげ、来てくれた先生に伝えることで、伝え合う楽しさを感じ、言葉によって表現する力を養いたい。

(2) 目標

① 活動目標

おもちゃの説明書を仕上げ、紹介しよう。

② 指導目標

自分のお気に入りのところや遊び方について、説明しやすい言葉を選んで文を書き、相手に分かりやすく紹介することができるようにする。

(3) 展開

学習活動	主な指導・支援	具体的評価規準
1 今までの学習を振り返り、本時の学習のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">おもちゃのせつめいしょをしあげ、しょうかいしよう。</div>	1 きらきらまつりをするのを伝えて、本時のめあてを確認する。 ○生活科で学習したおもちゃまつりの写真を提示して、きらきらまつりを開催する意欲を高める。 ○一緒におもちゃを作ることを意識できるように、今までの学習を提示して振り返る。	
2 自分のおもちゃの遊び方について書く。	2 遊び方を書き、説明書を仕上げることができるように手引きを準備する。 ○おもちゃの遊び方について、書き方の手引きを用意する。 ○書きたい内容を明確にできるように、自分のお気に入りのところを個別に尋ねる。	自分のお気に入りのところや遊び方を書いている。 (ワークシート)
3 おもちゃ教室を開き、紹介する。	3 学習者におもちゃ教室のスタッフの仕事をクリック形式で確認する。 ○準備物や挨拶などを確かめる。 ○お客さんがおもちゃを完成できるように、ミニブックと拡大説明書を用意する。	自分の書いた説明書を使って伝えようとしている。 (発言・観察)
4 本時の学習を振り返る。	4 おもちゃ教室を開いた活動を振り返る。 ○感想を言いやすいよう吹き出しを貼る。 ○一人一人の感想を認める。	

(4) 本時の評価

「十分満足できる」と判断される状況	相手に分かりやすい言葉を自ら選んで、説明書を書いている。 自分の書いた説明書を使って、相手がおもちゃを作ることができるように伝えている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための手立て	遊び方の手引きを示し、お気に入りのところを一緒に考えたり、尋ねたりする。 相手がおもちゃを作れるようにミニブックと拡大説明書を用意し、困ったところを教えたり、一緒に作ったりするよう助言する。